

令和元年度

事業報告書

自 平成 31 年 4 月 1 日

至 令和 2 年 3 月 31 日

公益財団法人東松山市農業公社

目 次

I	事業の概要	1
第1	令和元年度事業概要	1
第2	事業別実施概要	2
1	農地利用集積円滑化事業	2
2	担い手育成・支援事業	3
(1)	担い手育成・支援事業	3
(2)	農林公園担い手育成事業	4
3	農業機械の有効利用に関する事業	5
4	農作業受託事業	6
5	地域農産物育成事業	7
(1)	東松山市戦略作物育成事業	7
(2)	ぼろたん等特産果樹普及事業	7
(3)	東松山農産物ブランド加工品育成事業	8
(4)	東松山農産物等販売促進事業	9
(5)	地域農産物育成事業	9
II	業務の概要	10
1	理事会及び監査会の開催状況	10
2	評議員会の開催状況	11
3	役員・評議員に関する事項	12
4	職員に関する事項	12
5	事業報告の附属明細書について	13

I 事業の概要

第1 令和元年度事業概要

東松山市では、水田農業をはじめ、梨や栗などの果樹園芸、多種多様な野菜生産や畜産が盛んに行われ、農業は市民生活や地域経済の発展に大きく貢献してきました。

しかし、近年、高齢化の進行と後継者不足による農業従事者の減少とともに経営耕地面積も減少の一途をたどっています。

農地を将来にわたり適正に維持していくためには、農業基盤の整備や担い手への利用集積などを進めるとともに新たな担い手育成のための更なる取組が必要となっています。

東松山市の農業総合戦略である「東松山市農業振興ビジョン」には、将来像として「安全な農産物づくりとブランド化が進み、収益性の高い農業が営まれるまち」が掲げられていますが、この「まち」の実現に向け、現在、関係者が一丸となって取り組んでいるところです。

当社は、こういった状況を背景に東松山市の農業の振興を図るため、事業計画に基づき、農地の効率的利用、担い手の育成・確保、農業機械の有効利用など、農業の現場で生産性の向上に資する諸事業を積極的に推進してきました。

また、農業者による地域の特色ある農産物の生産、農産加工品の開発及び販売に向けた一連の取組に対する支援などを通じ、地域農産物の育成を促進してきました。

令和元年10月の台風19号では、市内で農業を営む多くの方々が甚大な被害を受けました。さらに、令和2年を迎えると、新型コロナウイルスの感染拡大と農業者を取り巻く環境は一段と厳しさを増しています。

公社事業の推進に当たっては、東松山市、市農業委員会、埼玉県(東松山農林振興センター)、埼玉中央農業協同組合などの関係機関と密接な連携を図りながら、着実な実行に努めてきたところですが、さらに連携を強化し、東松山市の農業の回復に傾注してまいります。

第2 事業別実施概要

1 農地利用集積円滑化事業

農業経営基盤強化促進法に規定された「農地利用集積円滑化団体」として、東松山市経営基盤強化促進基本構想に則し、農用地の所有者と経営規模の拡大を図りたい地域農業の担い手（認定農業者等）の間に入って、利用権の設定に基づく賃貸借等により農地の面的集積を行うことで農地の適正かつ効率的な利用に寄与した。

【具体的取組】

- (1) 農地利用及び農地確保に関する相談
- (2) 農地の利用権設定に基づく借受及び貸付
- (3) 農地の利用集積に関する情報収集と提供

【事業実績】

(単位:件・ha・人)

区分		令和元年度			累 計		
		田	畑	合計	田	畑	合計
借受	件数	113	43	156	769	309	1,078
	面積	24.75	8.27	33.02	151.39	48.36	199.75
	実人数	108	41	149	570	264	834
貸付	件数	75	35	110	558	175	733
	面積	24.16	9.24	33.39	151.39	45.24	196.63
	実人数	27	22	49	66	58	124

2 担い手育成・支援事業

(1) 担い手育成・支援事業

地域農業の担い手を確保するための新規就農者の育成と自立経営に向けた支援を行った。

【具体的取組】

- ア 都内開催の就農相談会での市農業のPRと就農者の掘り起し
- イ 随時就農相談及び市、農業委員会、農業協同組合との合同就農相談会の開催
- ウ 農地の確保や農業用機械の調達に関わる支援
- エ 新規参入希望者や帰農希望者を対象とした、農業経営に関する専門知識と栽培技術の習得に関する実践研修の開催

【事業実績】

[就農相談会・農園見学会の開催]

名 称	開催時期	開催場所	相談者数
新・農業人フェア	令和元年 7 月 27 日(土)	都内 (新宿)	20 人
	令和 2 年 1 月 25 日(土)	〃 (池袋)	8 人
東松山市就農相談会	令和 2 年 2 月 29 日(土)	市内(総合会館)	4 人

[農業塾の開催]

コース名	期 間	開催場所	受講生
野菜コース	平成 31 年 4 月～令和 2 年 3 月	新郷ほ場	7 人
梨コース	平成 30 年 11 月～令和元年 10 月	東平梨園	5 人
	令和 元年 11 月～令和 2 年 10 月(予定)	〃	4 人

(2) 農林公園担い手育成事業

東松山市の農業・観光の拠点となる公園として令和元年度に再整備された「東松山市農林公園」において、園内の畑を活用し、農業の担い手を育成する事業や農業を身近に感じていただくための事業を展開した。

【具体的取組】

- ア 担い手育成のための露地野菜栽培休日研修（新品目・新品種）
- イ 栽培した野菜の収穫体験と栽培展示
- ウ 収穫野菜を材料とした料理教室の開催

【事業実績】

[農業研修等の開催]

区 分	内 容	回数(回)	人数(人)
農業研修	露地野菜栽培研修	1 5	3
収穫体験	野菜の収穫体験	3	延 135
栽培展示	栽培展示(鳥獣害対策含む)	3 品目	5
農産物加工	加工品開発	1 *	3
農産物加工	調理実習	1 *	3

* 「新型コロナ対策」のため、2回目の開催を延期した。

3 農業機械の有効利用に関する事業

農業者の初期投資の負担軽減、また作業の効率化や生産コストの低減による経営の安定化・効率化を図るために農業機械の貸出しを行った。

また、令和元年10月の台風19号で市内の多くの農業者が甚大な被害を受けたため、被災者を対象に無償で農業機械を貸出した。

【具体的取組】

- (1) 新規就農者への栽培用管理機械の貸出
- (2) 新品目の生産拡大に取り組む農業者への高性能機械の貸出
- (3) 台風による被災者への農業機械の無償貸出

【事業実績】

〔主要農業機械の利用状況〕

(単位:日)

機械名	貸出	直営利用	合計
トラクター	73	115	188
田植機	15	1	16
コンバイン	22	12	34
平畝整形同時マルチ	29	15	44
ハンマーナイフモア	42	40	82
堆肥散布機	2	2	4
自走式ラジコン動噴	3	1	4
スライドモア	10	6	16
ソイルリフター	0	2	2
栗自動皮むき機	0	5	5
乗用草刈機	58	13	71
畦草刈機	3	1	4
乗用管理機	0	3	3
にんじん収穫機	0	0	0
歩行型管理機	28	7	35
野菜移植機	4	0	4
クローラ運搬車	1	1	2

4 農作業受託事業

一時的に農作業が困難になったり、経営規模の縮小を希望する農業者から、農作業、農地管理作業を受託し、地域農業の継続性を担保するとともに農地の荒廃防止に寄与した。

【具体的取組】

- (1) 農地の適正活用のための田植、稲刈り等の作業受託
- (2) 農用地の荒廃防止のための除草作業受託

【事業実績】

(単位:件・a)

区分	耕運	田植	稲刈り	部分深耕	草刈り	合計
受託件数	3	1	13	0	36	53
受託面積	78.53	35.18	348.39	0	641.90	1,104.00

5 地域農産物育成事業

(1) 東松山市戦略作物育成事業

東松山市が産地化をめざす野菜（「戦略作物」）の生産拡大を目指す農業者（「東松山市戦略作物研究会」（平成 25 年度設立、会員 16 人））に対して関係機関（東松山市、県農林振興センター、J A 埼玉中央及び全農さいたま等）と連携し多面的な支援を行った。

【具体的取組】

- ア 農地の確保の調整、農業機械の貸出
- イ 市場、量販店及び加工業者等への販路開拓と関係者間調整
- ウ 栽培量の平準化、高度栽培技術に関する提案

【事業実績】

(単位：a・人)

区分	スイートコーン	キャベツ	カリフラワー	ロマネスコ	ニンニク
面積	142	145	130	21	5
人数	7	8	6	4	1

(2) ぼろたん等特産果樹普及事業

平成 25 年 3 月に遊休農地の活用、「ぼろたん（クリの品種）」の普及拡大を目的に整備した圃場において「ぼろたん」をはじめ数種のクリの栽培管理を行った。

しかし、令和元年 10 月の台風 19 号により甚大な被害を受け、目下、圃場の復旧作業と樹勢回復に取り組んでいる。

収穫したクリは、高付加価値製品の開発のための材料（ペースト）としたほか、特産品製造のための原料とし、試作品を製造、販売し、市場の反応を基に商品化の可能性を探った。

【具体的取組】

- ア 「ぼろたん管理組合（平成 25 年度設立、会員 12 人）」への業務委託（市民サポーター（17 人）との協働を支援）
- イ 台風被害からの圃場復旧、樹勢回復等の作業実施
- ウ 圃場の適正管理（クリの木の剪定・防除、除草、施肥）
- エ クリを原料とした付加価値商品の開発・試作・販売

オ 生産から加工、販売までの6次産業化支援

【事業実績】

主な作業	実施時期	備考
草刈	4/24、5/23、6/17、7/17、8/8、 9/5	組合員、サポーター
防除	6/17、8/10・29、11/2	組合員
施肥	3/18	化学肥料・堆肥
クリ収穫	9/14～10/10(うち9日)	収穫量 594kg (※収穫ベース)
剪定	2/21～27	クリ
台風19号 後復興対策	10/31 園内の漂流物片付け 11/2 クリの消毒 12/11～12 倒伏樹の管理	

(3) 東松山農産物ブランド加工品育成事業

農業者と食品加工業者、販売業者との農商工連携による農産加工品の開発と販路開拓を支援し、市産農産物の付加価値化と知名度向上に取り組んだ。

【具体的取組】

ア 「地場産農産物加工品カタログ」の作成及びオリジナルグッズを活用した農産加工品のPR

イ クリの加工品（甘露煮、ペースト、羊かん）の試作、生産・流通・販売における課題の整理と解消に向けた検討

(4) 東松山農産物等販売促進事業

東松山市と連携・協力して、東松山市産農産物及びその加工品のチラシ作成と各種イベントにおけるPRなどを通じて、多くの市民の認知度を高めるとともに農業生産の拡大を支援した。

【具体的取組】

ア 味覚祭などのイベント出店と農産物や加工品の展示・PR
(農業祭は台風19号による被災のため中止)

イ イベント出店団体への販売促進支援(テント、机、イス等必要備品の無償貸出)

(5) 地域農産物育成事業

直売農家の負担軽減と生産拡大を支援するため、野菜苗を受託生産した。

【具体的取組】

・ J A 埼玉中央農産物直売生産者団体からの野菜苗の受託生産

【事業実績】

(単位:本)

区分	キャベツ	ブロッコリー	カリフラワー	ロマネスコほか	合計
本数	46,000	60,000	9,000	11,000	126,000

II 業務の概要

1 理事会及び監査会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
監査会	元. 5.17	平成30年度事業報告書及び決算報告書について	監事 2人
第1回 理事会	元. 5.28	第1号議案 平成30年度事業報告及び附属明細書の承認について 第2号議案 平成30年度決算報告(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認について 第3号議案 令和元年度定時評議員会の招集の承認について 報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について	理事 7人 監事 2人
第2回 理事会	元.11. 7	第1号議案 公益財団法人東松山市農業公社農業機械利用規程の一部改正の承認について 第2号議案 公益財団法人東松山市農業公社農作業受託規程の一部改正の承認について 報告事項 理事長及び副理事長の職務執行状況の報告について	理事 7人 監事 2人
第3回 理事会	2. 2. 20	第1号議案 令和2年度事業計画、収支予算及び資金調達等の見込みの承認について 第2号議案 公益財団法人東松山市農業公社職員退職手当規程の制定について 報告事項 理事長の職務執行状況の報告について	理事 7人 監事 2人

2 評議員会の開催状況

事項	年月日	内 容	出席者
定時	元. 6.20	<p>報告事項1 平成30年度事業報告について</p> <p>第1号議案 平成30年度決算報告(貸借対照表及び正味財産増減計算書)及び附属明細書並びに財産目録の承認について</p> <p>第2号議案 欠員に伴う評議員の選任について</p> <p>報告事項2 令和元年度事業計画、収支予算及び資金調達等の見込みについて</p>	<p>評議員 10人</p> <p>監事 2人</p>

3 役員・評議員に関する事項

(1) 役員

(単位:人)

役職	理事長	副理事長	理事	監事	合計
人数	1	2	4	2	9
摘要	常勤	非常勤	非常勤	非常勤	

(2) 評議員

(単位:人)

選出母体	農業者	農業者組織	県域農業団体	商工団体	消費者	民間	合計
人数	2	3	2	1	1	1	10

4 職員に関する事項

(令和元年度末)

(単位:人)

職名	事務局長	事務局次長	主任	合計
人数	1	1	2	4

5 事業報告の附属明細書について

令和元年度事業報告には、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項の規定に基づく「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和元年度
決算報告書

自 平成 31 年 4 月 1 日
至 令和 2 年 3 月 31 日

公益財団法人東松山市農業公社

目 次

1	貸借対照表	1
2	正味財産増減計算書	2
3	正味財産増減計算書内訳書	4
4	財務諸表に対する注記	6
5	附属明細書	8
6	財産目録	9

貸借対照表

令和2年3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	2,466,823	4,589,295	△ 2,122,472
未収金	84,450	131,944	△ 47,494
前払金	20,900	25,720	△ 4,820
流動資産合計	2,572,173	4,746,959	△ 2,174,786
2 固定資産			
(1)基本財産			
基本財産積立預金	120,000,000	120,000,000	0
基本財産合計	120,000,000	120,000,000	0
(2)特定資産			
減価償却引当資産	31,935,479	27,417,828	4,517,651
特定資産合計	31,935,479	27,417,828	4,517,651
(3)その他固定資産			
機械及び装置	7,248,826	11,096,477	△ 3,847,651
中央農協出資金	50,000	50,000	0
その他固定資産合計	7,298,826	11,146,477	△ 3,847,651
固定資産合計	159,234,305	158,564,305	670,000
資産合計	161,806,478	163,311,264	△ 1,504,786
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	1,458,363	2,473,708	△ 1,015,345
前受金	39,413		39,413
預り金	508,765	165,998	342,767
流動負債合計	2,006,541	2,639,706	△ 633,165
負債合計	2,006,541	2,639,706	△ 633,165
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	4,439,667	5,173,442	△ 733,775
2 一般正味財産	155,360,270	155,498,116	△ 137,846
(うち基本財産への充当額)	(120,000,000)	(120,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(31,935,479)	(27,417,828)	(4,517,651)
正味財産合計	159,799,937	160,671,558	△ 871,621
負債及び正味財産合計	161,806,478	163,311,264	△ 1,504,786

正味財産増減計算書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	120,000	120,383	△ 383
基本財産運用益(定期)	120,000	120,383	△ 383
事業収益	9,022,991	7,965,312	1,057,679
農地利用集積円滑化事業収益	2,771,509	2,893,087	△ 121,578
担い手育成・支援事業収益	140,000	220,844	△ 80,844
農林公園担い手育成事業収益	1,194,480	0	1,194,480
農業機械有効利用事業収益	1,622,975	1,708,650	△ 85,675
農作業受託事業収益	1,663,110	1,617,850	45,260
地域農産物育成事業収益	905,711	846,094	59,617
ぼろたん等特産果樹普及事業収益	725,206	678,787	46,419
受取補助金等	33,327,775	34,365,790	△ 1,038,015
受取東松山市補助金	33,327,775	34,365,790	△ 1,038,015
受取寄付金	100,000	0	100,000
受取寄付金	100,000	0	100,000
雑収益	113,726	72,834	40,892
受取利息	346	308	38
雑収益	113,380	72,526	40,854
経常収益計	42,684,492	42,524,319	160,173
(2) 経常費用			
事業費	33,256,914	34,088,884	△ 831,970
給料手当	11,983,620	11,616,269	367,351
臨時職員賃金	1,219,040	374,384	844,656
福利厚生費	144,155	178,044	△ 33,889
法定福利費	952,445	1,002,382	△ 49,937
旅費交通費	27,078	35,636	△ 8,558
通信運搬費	269,302	265,333	3,969
消耗品費	3,079,952	3,083,845	△ 3,893
修繕費	902,077	3,754,330	△ 2,852,253
印刷製本費	12,760	305,208	△ 292,448
燃料費	475,141	467,690	7,451
光熱水料費	81,387	78,466	2,921
食糧費	0	35,728	△ 35,728
賃借料	5,684,002	5,787,323	△ 103,321
保険料	220,533	238,550	△ 18,017
負担金	109,000	108,000	1,000
委託料	3,042,620	1,433,839	1,608,781
諸謝金	536,151	589,100	△ 52,949
減価償却費	4,517,651	4,734,757	△ 217,106
管理費	9,565,424	9,723,733	△ 158,309
役員報酬	4,217,700	4,205,100	12,600
給料手当	2,956,490	2,904,067	52,423
臨時職員賃金	117,510	93,596	23,914
福利厚生費	36,039	44,511	△ 8,472

法定福利費	238,111	250,596	△ 12,485
旅費交通費	25,358	32,612	△ 7,254
通信運搬費	43,312	44,549	△ 1,237
交際費	56,500	21,000	35,500
消耗品費	50,800	99,695	△ 48,895
修繕費	23,810	24,258	△ 448
印刷製本費	3,190	12,096	△ 8,906
燃料費	64,168	61,850	2,318
光熱水料費	198,814	207,512	△ 8,698
食糧費	8,200	55,744	△ 47,544
賃借料	342,985	348,385	△ 5,400
保険料	154,260	86,640	67,620
負担金	73,040	73,040	0
委託費	871,255	987,640	△ 116,385
研修費	0	19,000	△ 19,000
租税公課	75,850	143,650	△ 67,800
手数料	1,632	3,542	△ 1,910
雑費	6,400	4,650	1,750
経常費用計	42,822,338	43,812,617	△ 990,279
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 137,846	△ 1,288,298	1,150,452
当期経常増減額	△ 137,846	△ 1,288,298	1,150,452
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 137,846	△ 1,288,298	1,150,452
一般正味財産期首残高	155,498,116	156,786,414	△ 1,288,298
一般正味財産期末残高	155,360,270	155,498,116	△ 137,846
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	32,594,000	32,970,000	△ 376,000
一般正味財産への振替額	△ 33,327,775	△ 34,365,790	1,038,015
一般正味財産への振替額	△ 33,327,775	△ 34,365,790	1,038,015
当期指定正味財産増減額	△ 733,775	△ 1,395,790	662,015
指定正味財産期首残高	5,173,442	6,569,232	△ 1,395,790
指定正味財産期末残高	4,439,667	5,173,442	△ 733,775
III 正味財産期末残高	159,799,937	160,671,558	△ 871,621

正味財産増減計算書内訳書

平成31年4月1日から令和2年3月31日まで

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

科 目	公益目的 事業会計	法人会計	合 計
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	0	120,000	120,000
基本財産運用益(定期)	0	120,000	120,000
事業収益	9,022,991	0	9,022,991
農地利用集積円滑化事業収益	2,771,509	0	2,771,509
担い手育成・支援事業収益	140,000	0	140,000
農林公園担い手育成事業収益	1,194,480	0	1,194,480
農業機械有効利用事業収益	1,622,975	0	1,622,975
農作業受託事業収益	1,663,110	0	1,663,110
地域農産物育成事業収益	905,711	0	905,711
ぼろたん等特産果樹普及事業収益	725,206	0	725,206
受取補助金等	23,896,015	9,431,760	33,327,775
受取東松山市補助金	23,896,015	9,431,760	33,327,775
受取寄付金	100,000	0	100,000
受取寄付金	100,000	0	100,000
雑収益	113,380	346	113,726
受取利息	0	346	346
雑収益	113,380	0	113,380
経常収益計	33,132,386	9,552,106	42,684,492
(2) 経常費用			
事業費	33,256,914		33,256,914
給料手当	11,983,620		11,983,620
臨時職員賃金	1,219,040		1,219,040
福利厚生費	144,155		144,155
法定福利費	952,445		952,445
旅費交通費	27,078		27,078
通信運搬費	269,302		269,302
消耗品費	3,079,952		3,079,952
修繕費	902,077		902,077
印刷製本費	12,760		12,760
燃料費	475,141		475,141
光熱水料費	81,387		81,387
食糧費	0		0
賃借料	5,684,002		5,684,002
保険料	220,533		220,533
負担金	109,000		109,000
委託料	3,042,620		3,042,620
諸謝金	536,151		536,151
減価償却費	4,517,651		4,517,651
管理費		9,565,424	9,565,424
役員報酬		4,217,700	4,217,700
給料手当		2,956,490	2,956,490
臨時職員賃金		117,510	117,510
福利厚生費		36,039	36,039

法定福利費		238,111	238,111
旅費交通費		25,358	25,358
通信運搬費		43,312	43,312
交際費		56,500	56,500
消耗品費		50,800	50,800
修繕費		23,810	23,810
印刷製本費		3,190	3,190
燃料費		64,168	64,168
光熱水料費		198,814	198,814
食糧費		8,200	8,200
賃借料		342,985	342,985
保険料		154,260	154,260
負担金		73,040	73,040
委託費		871,255	871,255
租税公課		75,850	75,850
手数料		1,632	1,632
雑費		6,400	6,400
経常費用計	33,256,914	9,565,424	42,822,338
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 124,528	△ 13,318	△ 137,846
当期経常増減額	△ 124,528	△ 13,318	△ 137,846
2 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 124,528	△ 13,318	△ 137,846
一般正味財産期首残高	16,341,305	139,156,811	155,498,116
一般正味財産期末残高	16,216,777	139,143,493	155,360,270
II 指定正味財産増減の部			
受取補助金等	23,162,240	9,431,760	32,594,000
一般正味財産への振替額	△ 23,896,015	△ 9,431,760	△ 33,327,775
一般正味財産への振替額	△ 23,896,015	△ 9,431,760	△ 33,327,775
当期指定正味財産増減額	△ 733,775	0	△ 733,775
指定正味財産期首残高	5,173,442	0	5,173,442
指定正味財産期末残高	4,439,667	0	4,439,667
III 正味財産期末残高	20,656,444	139,143,493	159,799,937

財務諸表に対する注記

1 継続事業の前提に関する注記

該当なし。

2 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

満期保有目的の債券は償却原価法(定額法)によっている。

その他のものは原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

機械及び装置については、定額法を採用している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっている。

3 会計方針の変更

該当なし。

4. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
積立預金	120,000,000	0	0	120,000,000
小 計	120,000,000	0	0	120,000,000
特定資産				
減価償却引当資産	27,417,828	4,517,651	0	31,935,479
小 計	27,417,828	4,517,651	0	31,935,479
合 計	147,417,828	4,517,651	0	151,935,479

5. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産 からの充当額)	(うち一般正味財産から の充当額)	(うち負債に 対する額)
基本財産				
積立預金	120,000,000	(0)	(120,000,000)	(-)
小 計	120,000,000	(0)	(120,000,000)	(-)
特定資産				
減価償却引当資産	31,935,479	(0)	(31,935,479)	(-)
小 計	31,935,479	(0)	(31,935,479)	(-)
合 計	151,935,479	(0)	(151,935,479)	(-)

6 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
機械及び装置	46,969,985	39,721,159	7,248,826
合計	46,969,985	39,721,159	7,248,826

7 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表の記載区分
補助金 公益財団法人東松山市農業公社交付金	東松山市	5,173,442	32,594,000	33,327,775	4,439,667	指定正味財産

8 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
目的達成による指定解除額	31,924,000
減価償却費計上による振替額	1,403,775
合 計	33,327,775

附属明細書

1 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産について、財務諸表の注記に記載をしているため記載を省略する。

2 引当金の明細

該当なし。

財産目録

令和2年3月31日現在

公益財団法人 東松山市農業公社

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額	
(流動資産)	預金	普通預金			
		埼玉りそな銀行			
		東松山支店	運転資金として	116,568	
	東松山支店歳計外	運転資金として	545,249		
	埼玉中央農業協同組合	運転資金として	1,805,006		
	未収金	機械利用料・作業受託料	利用料金等の未収分	84,450	
	前払金	カーパ-更新料・保険更新料	更新料金等の前払分	20,900	
流動資産合計				2,572,173	
(固定資産)	基本財産	埼玉中央農業協同組合	基本財産であり、運用益は、法人運営の用に供している	120,000,000	
					基本財産積立預金
	特定資産	減価償却引当資産	埼玉中央農業協同組合	機械購入のための積立金	31,935,479
		その他固定資産	機械及び装置	コンバイン、トラクター等	公益目的保有財産であり、公益事業の用に供している
中央農協出資金	埼玉中央農業協同組合			50,000	
固定資産合計				159,234,305	
資産合計				161,806,478	
(流動負債)	未払金	臨時職員賃金、修繕費等		1,458,363	
			前受金	加工品売上等	39,413
	預り金	職員源泉分	従業員からの源泉所得税預り	102,965	
			職員控除分	従業員からの住民税預り	405,800
			所得税		
	住民税				
流動負債合計				2,006,541	
負債合計				2,006,541	
正味財産				159,799,937	